

環境総合企業としてのご提案

～目標達成に向けた再エネクレジット利用について～

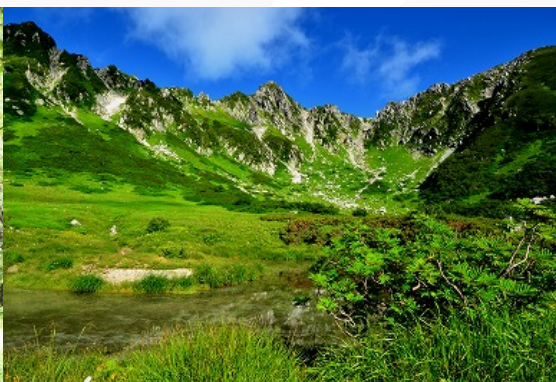
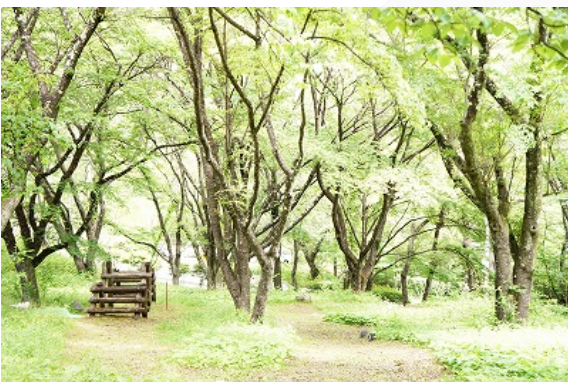


GREENa
100%自然エネルギーの未来へ。

2018年11月19日

ネクストエナジー・アンド・リソース株式会社
グリーン電力事業部

- 【社名】 ネクストエナジー・アンド・リソース株式会社
Next Energy & Resources Co., Ltd.
- 【所在地】 本社・商品技術センター（長野県駒ヶ根市赤穂11465-6）
東京本社（東京都新宿区西新宿1-23-7 新宿ファーストウエスト14階）
名古屋営業所
大阪営業所
- 【設立】 2003年12月設立
- 【資本金等】 2億6800万円
- 【代表】 伊藤 敦
- 【登録番号】 A0226



ネクストエナジーは設立以来、自然エネルギーの普及だけを主眼に、
環境総合企業への道のりを歩んできました。

- | | |
|----------|---|
| 2003年12月 | 自然エネルギー利用のトータルサポート企業として設立 |
| 2004年10月 | 長野県南信濃村におけるマイクロ水力発電の実証実験が、国土交通省のモデル事業に採用 |
| 2005年10月 | 国内初の取り組みである中古太陽光発電装置の買取・販売を行う『太陽光発電リサイクルセンター』運営開始 |
| 2008年6月 | グリーン電力証書事業を開始 |
| 2009年6月 | 独立型太陽光発電装置専門サイト『オフグリッド・ソーラーOnline Shop』運営開始 |
| 2012年2月 | 太陽光発電システムレンタル専門サイト『レンタソーラー』運営開始 |
| 2012年11月 | 太陽光発電事業の効率的・効果的なメンテナンスを提供する『メンテナンスサービス』開始 |
| 2013年10月 | ネクストホールディングス新体制への組織改編 |
| 2014年6月 | 株式会社ヴェリア・ラボラトリーズ（省エネコンサル）の全株式を取得し子会社化 |
| 2014年6月 | 品質マネジメントシステムの国際規格「ISO 9001:2008・JIS Q 9001:2008」認証を取得 |
| 2015年11月 | 特定規模電気事業者（PPS）として電力供給開始（電力サービスブランド『GREENa』をリリース） |
| 2016年3月 | 小売電気事業者登録完了 |

ミッション – 私たちの使命 –

私たちは自然エネルギーを普及させ、そのエネルギーの効果的な利用を促すことで、私たちの子どもたちや孫たちが永続できる社会の構築に貢献する。

ビジョン – 私たちの目標 –

2031年までに世界中で500GWの自然エネルギー事業を手がける。

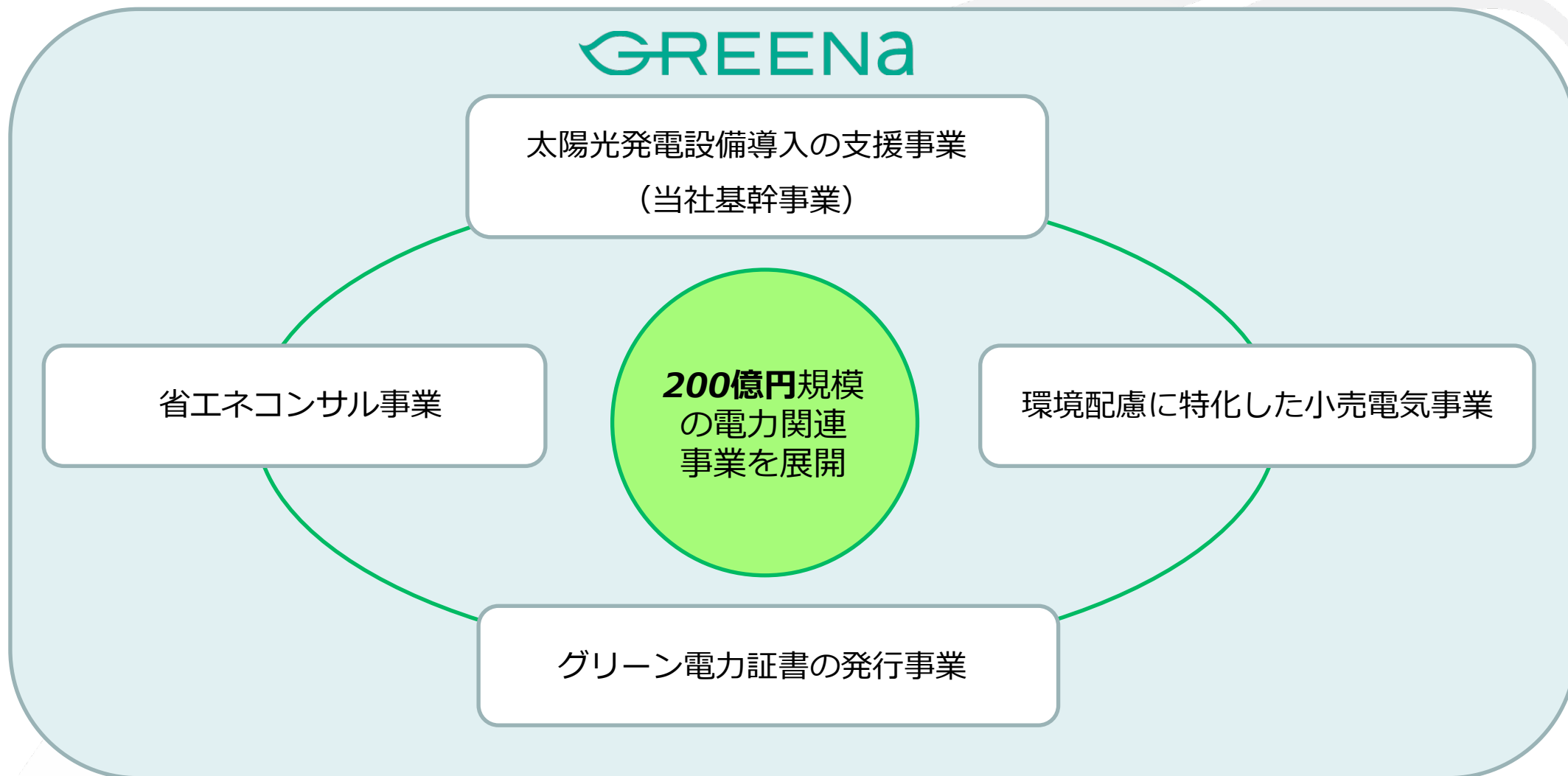
※ 事業には企画、設計、建設、部材供給だけでなく、各種サービスの提供も含む

※ 500GW = 国内50GW + 海外450GW

※ 500GW = 仮にすべてを太陽光発電とした場合、日本の電力需要の約半分を賄う設備容量

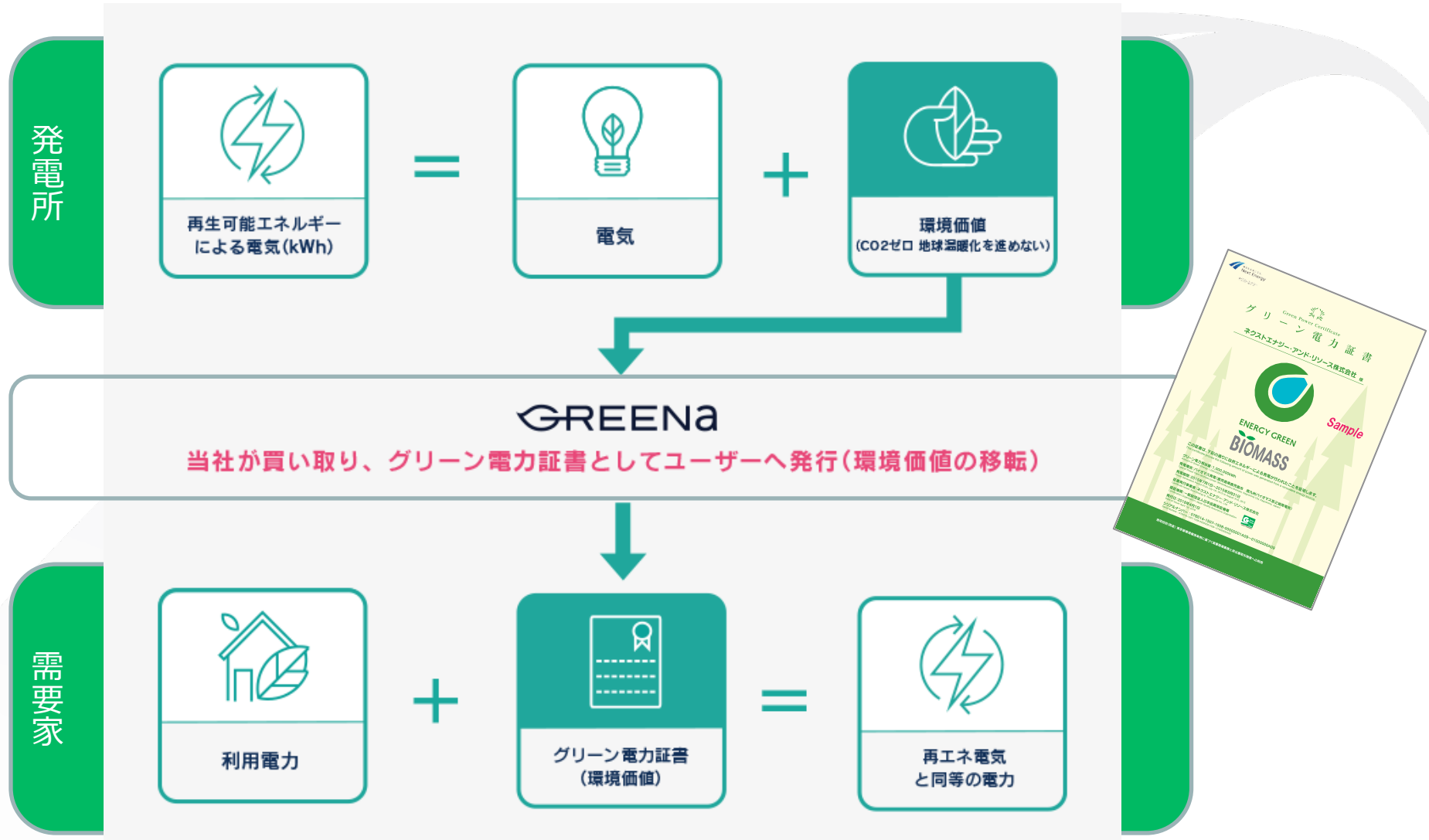
ネクストエナジーの事業ブランド

当社は『GREENa』のブランド総称で、地球温暖化、エネルギー問題を解決するために、太陽光発電設備導入を支援する部材関連事業や、省CO2、省エネ、蓄エネ等のコンサル事業、グリーン電力証書（環境価値）の発行事業、さらには環境配慮型の電力供給に特化した小売電気事業を展開しています。

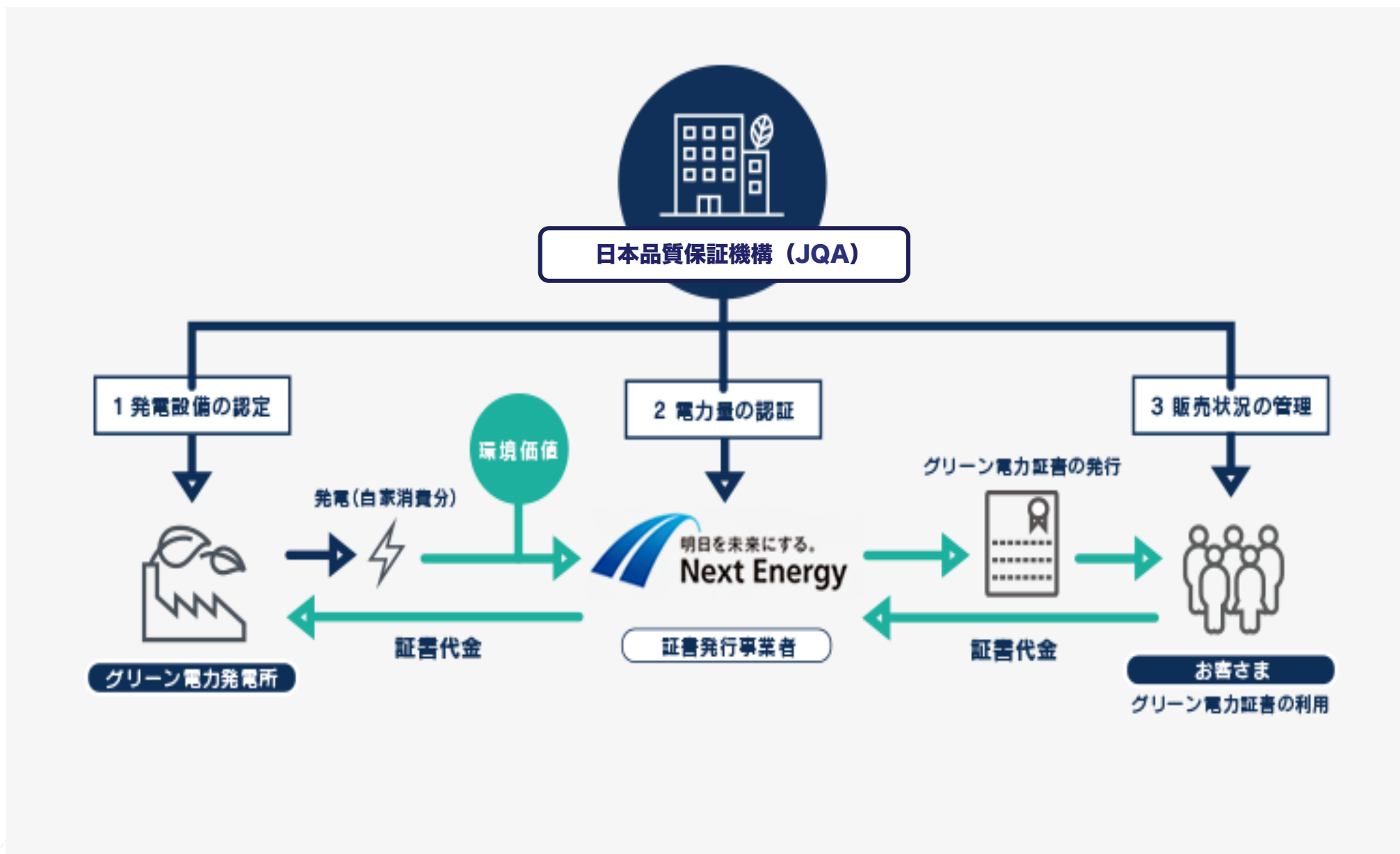


グリーン電力証書（再エネクレジット） 発行事業


【グリーン電力証書の仕組みを活用した環境価値の移転】



グリーン電力証書の認証システム

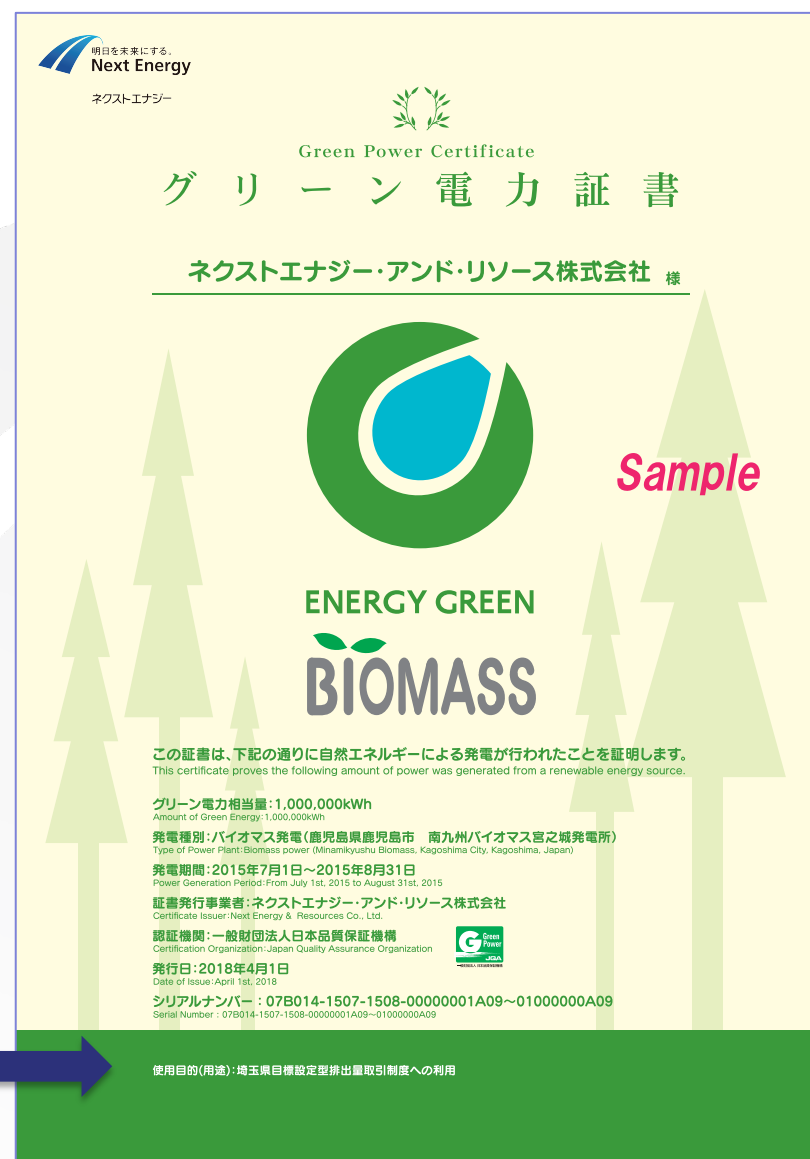


グリーン電力証書の見本

 利用先の使用電力量に対する
グリーン電力利用量が記載された証明書です。


再エネクレジット利用の場合は利用目的欄に
目標設定型排出量取引制度への利用である旨
を記載する必要があります。

使用目的(用途): 埼玉県目標設定型排出量取
引制度への利用



明日を未来にする。
Next Energy
ネクストエナジー

Green Power Certificate
グリーン電力証書
ネクストエナジー・アンド・リソース株式会社 様

 *Sample*

ENERGY GREEN
BIOMASS


この証書は、下記の通りに自然エネルギーによる発電が行われたことを証明します。
This certificate proves the following amount of power was generated from a renewable energy source.

グリーン電力相当量: 1,000,000kWh
Amount of Green Energy: 1,000,000kWh

発電種別: バイオマス発電(鹿児島県鹿児島市 南九州バイオマス宮之城発電所)
Type of Power Plant: Biomass power (Minamikyushu Biomass, Kagoshima City, Kagoshima, Japan)

発電期間: 2015年7月1日~2015年8月31日
Power Generation Period: From July 1st, 2015 to August 31st, 2015

証書発行事業者: ネクストエナジー・アンド・リソース株式会社
Certificate Issuer: Next Energy & Resources Co., Ltd.

認証機関: 一般財団法人日本品質保証機構
Certification Organization: Japan Quality Assurance Organization 

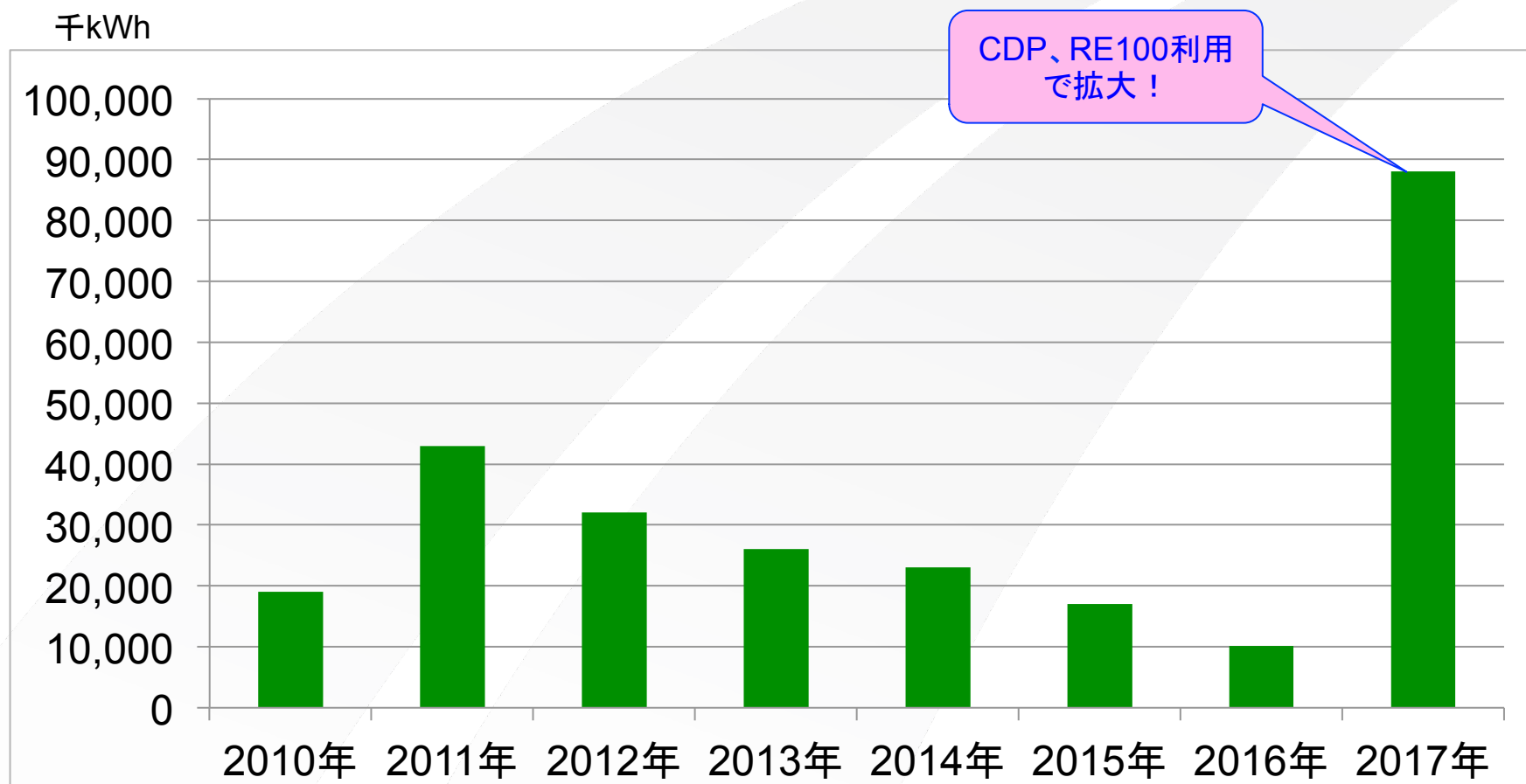
発行日: 2018年4月1日
Date of Issue: April 1st, 2018

シリアルナンバー: 07B014-1507-1508-0000001A09~01000000A09
Serial Number: 07B014-1507-1508-0000001A09~01000000A09

使用目的(用途): 埼玉県目標設定型排出量取引制度への利用

当社のグリーン電力証書の発行実績

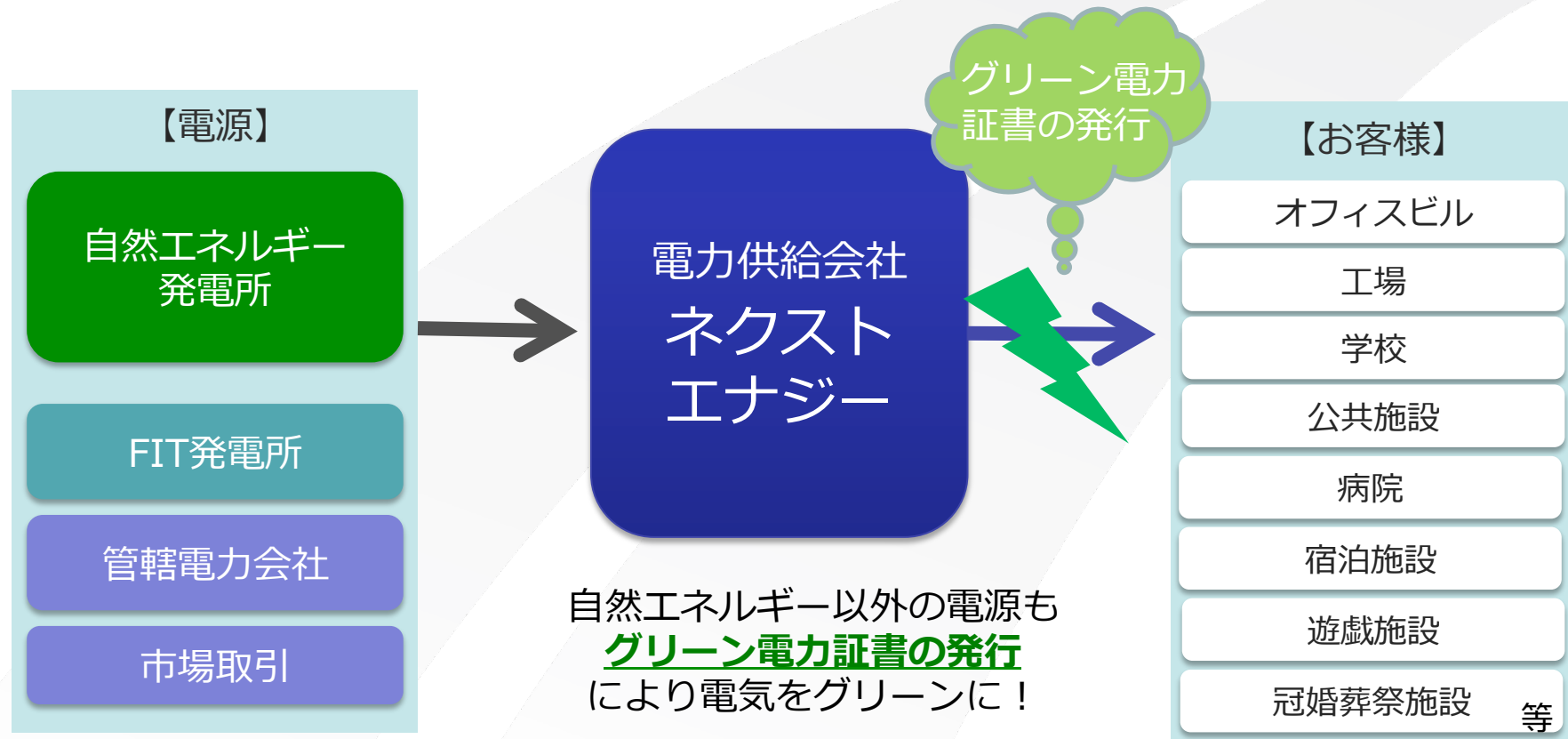
- ・ 東京都排出量取引制度においては第一計画期間に1億kWh、約40,000トン(CO2)の取引実績
- ・ 2017年度はESG対応の受注により前年度の約9倍(9,000万kWh)に発行量が増大



※2016年7月に事業継承したエナジーグリーン(株)の実績分を含む。

自然エネルギー100%の電気をすべてのお客様がご利用可能

グリーン電力証書を活用した『自然エネルギー100%電力』のご利用により、当社の電気供給を受けながらCO2排出削減が可能になります。電気利用分は再エネクレジットとして利用も可能！



電力供給を受けながら、自然エネルギー100% (=CO2ゼロ) が可能になります

再エネクレジットは高いと言われていますが。。。

「GREENa RE100プラン」に電力契約を切替えていただければ、

グリーン電力証書代金は別途いただきません。

拠点や事業所の条件によっては、
電気料金は大手電力会社並みでいける可能性があります！

★お見積もりをいたします★

小売電気事業者は特定排出者として、規定の方法にて温室効果ガス排出量を算定し、CO2排出係数を提出することが義務づけられています。

当社は「CO2ゼロ」にすることで、電気事業者として環境に対する使命を果たし、供給先企業様の温対法報告やISO14001への対応に役立てています。

【環境省公表資料】

電気事業者別排出係数(特定排出者の温室効果ガス排出量算定用)
—平成28年度実績— H29.12.21環境省・経済産業省公表

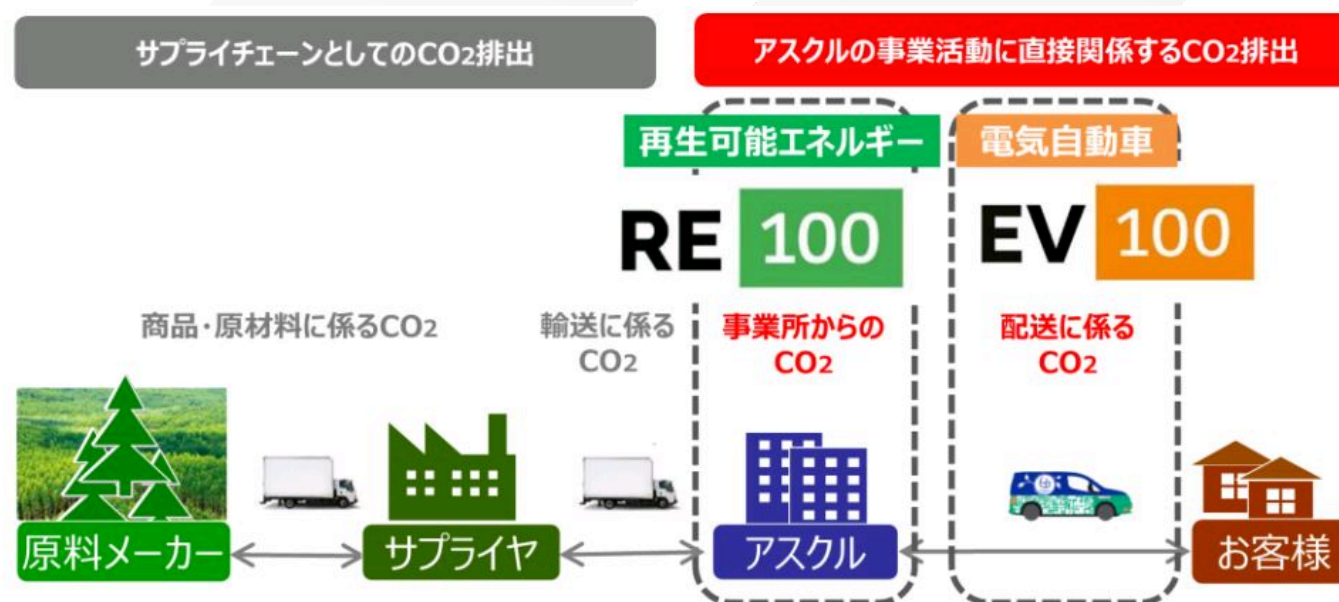
登録番号	電気事業者名	実排出係数 (t-CO ₂ /kWh)	調整後排出係数 (t-CO ₂ /kWh)
A0267	北海道電力(株)	0.000632	0.000640
A0268	東北電力(株)	0.000545	0.000548
A0269	東京電力エナジーパートナー(株)	0.000486	0.000474
A0270	中部電力(株)	0.000485	0.000480
A0271	北陸電力(株)	0.000640	0.000624
A0272	関西電力(株)	0.000509	0.000493
A0273	中国電力(株)	0.000691	0.000694
A0274	四国電力(株)	0.000510	0.000529
A0275	九州電力(株)	0.000462	0.000483
A0276	沖縄電力(株)	0.000799	0.000789
A0226	ネクストエナジー・アンド・リソース(株)	0.000504	<u>0.000000</u>

※一部抜粋

今年5月からアスクル株式会社が当社の「GREENa RE100プラン」の電力供給を採用。「RE100」宣言に対する第一弾の取り組み！

同社は「2030年までに事業所から排出するCO2および配送にかかわるCO2をゼロとするチャレンジ」（「2030年CO2ゼロチャレンジ」）の実現に向けた取り組みを行っている。その一環として、2017年11月に「RE100」への加盟を発表。

全国4箇所の物流センターにおいて利用開始！



太陽光発電設備のトータルな導入ができます（創エネ）

省エネコンサルによるエネルギー調整ができます（省エネ）

自然エネの環境価値を活用できます（再エネクレジット）

電気を利用しつつCO2削減を実現できます（電力CO2ゼロ）

目標達成へ

【お問い合わせ先】

ネクストエナジー・アンド・リソース株式会社
グリーン電力事業部まで

TEL:03-6279-4567 FAX:03-5990-5071
URL :<https://ne-greena.jp>